

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●大和田成調教師がJRA通算100勝を達成

8月12日(日)の2回新潟6日・第2レースではバットオールソーが1着となり、同馬を管理する大和田成調教師(美浦)は、現役148人目となるJRA通算100勝(延べ1646頭目)を達成しました。

●北村宏司騎手がJRA通算1300勝を達成

8月12日(日)の2回新潟6日・第9レースとして行われた豊栄特別ではアルーシャが1着となり、同馬に騎乗した北村宏司騎手(美浦・フリー)は、史上22人目、現役では10人目となるJRA通算1300勝(1万4174戦目)を達成しました。

●アウオーディーが死亡

2016年JBCクラシック(川崎・JpnI)などの勝ち馬アウオーディー(牡8歳/栗東・松永幹夫厩舎)は、8月6日(月)、放牧先の大山ヒルズ(鳥取県伯耆町)で右飛節を骨折して予後不良となり、同日付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績32戦7勝・地方8戦3勝・海外2戦0勝でした。

●ブライトエンブレムの競走馬登録抹消

2014年札幌2歳S(GIII)の勝ち馬ブライトエンブレム(牡6歳/美浦・小島茂之厩舎)は、8月2日(木)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績は14戦2勝で、今後は北海道安平町のノーザンファームで乗馬となる予定です。

●ジョッキーベイビーズの長野地区代表が決定

8月4日(土)、長野県塩尻市で開催された「高ボッチ高原観光草競馬大会」において、全国ポニー競馬選手権「第10回ジョッキーベイビーズ」の長野地区代表決定戦が実施され、木村暁琉くん(小学6年生・ARC空港乗馬倶楽部)が地区代表に選出されました。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●サマーチャンピオン(佐賀)は兵庫のエイシンバランサー

サマーチャンピオン(JpnIII、8月14日、佐賀、1400m)は、これがJRAから兵庫への移籍3戦目で、5番人気のエイシンバランサー(下原理騎手、牡6歳、父ゴーストザッパー)が、5番手追走からゴール前で逃げ粘るブルミラコロを差し切りました。1番人気のヨシオは3着、3番人気のルグランプリソンは4着、タイセイプライドは6着、2番人気のタイセイエクレールは7着に敗れています。

●牝馬オウケンビリーヴがクラスターC(盛岡)で重賞初制覇

クラスターC(JpnIII、8月15日、盛岡、1200m)は、差のない2番手を進んだ3番人気のオウケンビリーヴ(北村友一騎手、牝5歳、父クロフネ)が、逃げたネロとの競り合いをクビ差で制しました。6馬身遅れの3着争いは、2番人気のラブバレット(岩手)が1番人気のディオスコリダーを抑え、ブライトラインは5着でした。なお、コパノマイケルは馬体故障のため競走を中止しています。

●北海道のナイママがコスモス賞(札幌)に優勝、札幌2歳Sへ

コスモス賞(2歳オープン、8月11日、札幌)にJRA認定馬の資格で出走した3番人気のナイママ(北海道)は、5~6番手から直線に入って間もなく抜け出し、札幌2歳Sの出走資格を獲得しました。

●大井的場文男騎手が地方競馬通算最多勝記録を達成

的場文男騎手(大井)は、8月12日の大井競馬第5レースで地方競馬通算7152勝を達成し、佐々木竹見騎手(川崎、引退)が保持していた地方競馬通算最多勝記録を塗り替えました。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●G1ジャックルマロワ賞~アルファセントリーがG1・4連勝

G1ジャックルマロワ賞(芝1600m)がフランスのドーヴィル競馬場で8月12日に行われ、1番人気に推されたアルファセントリー(牝3歳、父マスタークラフツマン)が先行策から楽々と抜け出して、G1イスパーン賞の勝ち馬レコレトスに2馬身半差をつけて快勝しました。アルファセントリーはこれで5月のG1愛1000ギニー(芝800m)、6月のG1コロネーションS(芝700m・2137m)、7月のG1ファルマスS(芝800m)に続いてのG1・4連勝です。

●G1アーリントンミリオン~ロバートブルースが快勝

8月11日に米イリノイ州のアーリントンパーク競馬場で行われたG1アーリントンミリオン(芝1000m)は後方2番手追走から直線で外から鋭く伸びたロバートブルース(牡4歳、父ファストカンパニー)が、G1ガルフストリームパークターフHの覇者で同じC、ブラウン厩舎のアルマナーに半馬身差をつけて優勝しました。ロバートブルースは母国チリでG1エルエンサーヨ(芝2400m)など4つのG1を含む6戦6勝の成績を残した後、アメリカに移籍。新天地での初戦となった今年5月のG3フォートマーシーS(芝900m)を制しましたが、続く前走6月のG1マンハッタンSは直線で他馬とぶつかる不利もあって6着。初めての敗戦を喫していました。